

令和3年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

事業実施報告書

- I スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び
- II マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成
- III スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築
- IV 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成
- V スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成

道府県・政令市名【 京都府京都市 】

学校名【 京都市立西京極中学校 】

1 実践テーマ	I・II・III・IV・V（複数選択可）
2 実施対象者 (学年・人数)	京都市立西京極中学校 第1学年 6クラス 212名
3 展開の形式	(1) 学校における活動 ① 教科名 () ② 行事名 () ③ その他 (○) (2) 地域における活動 ① イベント名 () ② その他 ()
4 目標 (ねらい)	<ul style="list-style-type: none"> ・障がいのある人々に対して、正しい理解を深める。 ・夢や目標を持って生きることの意味を学ぶ。 ・誰もが幸せに暮らすことができる社会の実現に向けて自分に何ができるかを考えさせる。
5 取組内容	<p>第1時</p> <ul style="list-style-type: none"> ・障がいとは何かを学ぶ ・街の中にありバリアについて考える <p>第2, 3時</p> <ul style="list-style-type: none"> ・車椅子バスケットボールの選手に来て頂いて講演を聞いて車椅子の体験を行う。
6 主な成果	<ul style="list-style-type: none"> ・「障がいとは何か」を考えて、障がいのある人々への理解を深めることができた。 ・一人一人が大切にされる社会を目指し、互いの人権を尊重し、共に生きる態度を考えることができた。 ・障がいのある人たちが前向きに生きる姿を通して、自分の生き方を考えることができた。

7 実践において工夫した点 (事業の特色)	授業においては、講義形式ではなく、生徒に考えさせたり、意見を出し合ったりすることを意識した授業を展開し、体験や活動の時間を多くした。
8 主な課題等	特になかったように思います。
9 来年度以降の実施予定	来年度以降も実施継続予定です。